

再生可能エネルギーの導入拡大について

再生可能エネルギーの導入については、国家的なエネルギーセキュリティの確保、地球温暖化対策、震災後の地域再生の起爆剤といった多様な観点から大きな期待が寄せられております。このような中、北海道・北東北地域は、風力発電をはじめとする豊富なポテンシャルを有していることから、次のとおり要望します。

1. 再生可能エネルギーの導入拡大を図るため、高い導入目標を設定すること
2. 固定価格買取制度については、今後のエネルギー政策のあり方も踏まえて、適正な制度とすること
また、買取期間、買取価格、設備認定要件等を早期に確定し、公表するとともに、確定に当たっては、地域の実態を踏まえつつ、収益性の確保に配慮すること
なお、買取価格等の検討に当たっては、各電源の特性を十分に踏まえること
3. 発電設備を送電網に接続する際の発電設備設置者が負担すべき費用について、再生可能エネルギー導入促進の観点からルールづくりを進めること
4. 再生可能エネルギーの導入拡大のために必要な電力会社側の系統強化に対し、財源措置等を講じること
5. 水利権の設定・調整や、国立公園等における工作物の設置に関する規制など再生可能エネルギー導入に関連する規制を緩和すること（手続きの短縮化を含む）

平成23年11月18日

北海道知事	高橋はるみ
青森県知事	三村 申吾
岩手県知事	達増 拓也
秋田県知事	佐竹 敬久